追跡調査 5 (東日本大震災後、2011〈平成23〉年11月)

〈追跡調査年月日〉
1)宮城県内
　平成23年11月21日～11月30日
2)福島県内
　平成23年10月11日～11月30日
〈調査内容〉
宮城県内

宮城県内

管径	管種	経年	調査箇所		
			本管	一体	計
250	HP･VU	1～7	26	12	38
450	HP	–	4	1	5
500	HP	–	2	5	7
700	HP	–	1	2	3
計			33	20	53

福島県内

管径	管種	経年	調査箇所		
			本管	一体	計
150	VU	5		2	2
200	HP･VU	5～10	11	2	13
250	HP･VU 更	1～11	10	44	54
400	HP	12	3		3
500	HP	9	4		4
計			28	48	76

1) 宮城県　平成17年度施工

φ250 本管(経年6年)

φ700 取付管接合部一体型

〈調査結果〉

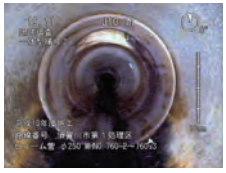
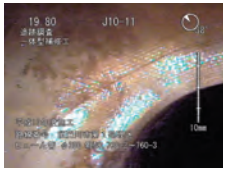
●宮城県 2市 53箇所
施工物の端部、樹脂が一部剥がれていたのが2箇所有り

●福島県 3市 76箇所
本管、塩ビ管に施工した部分、端部が一部剥がれていたのが1箇所有り

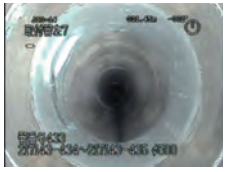
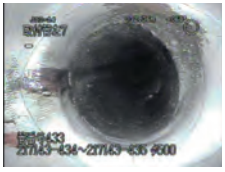
以上、全てを調査した訳ではないが、管路が液状化等による沈下、浮き上がり等の変形が発生しなければ、施工物には、地震の大きさに左右されることは少なく、損傷が出ていないと推測されます。また、端部の樹脂バリは、除去しない方が、耐久性有り。

2) 福島県　平成13年度施工

φ250 取付管接合部一体型(経年10年)

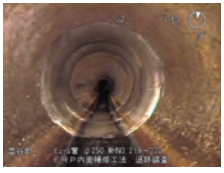



φ500 取付管接合部一体型(経年9年)

3) 補修材損傷箇所

宮城県　HP φ250



福島県　VU φ200

〈近年の大地震〉

地震名	発　生	マグニチュード	最大震度	震源地
兵庫県南部地震	H7　1/17	7.3	7	淡路市
福岡県西方沖地震	H17　3/20	7.0	6弱	玄海灘
新潟県中越沖地震	H19　7/16	6.8	6強	新潟沖
岩手･宮城内陸地震	H20　4/12	7.2	6強	岩手県内陸
東北地方太平洋沖地震	H23　3/11	9.0	7	三陸沖